

SHARP AQUOS F5シリーズ (32インチ、40インチ) 専用

スィベル壁掛け金具 取扱い及び組立説明書

PDR-AR2020WH

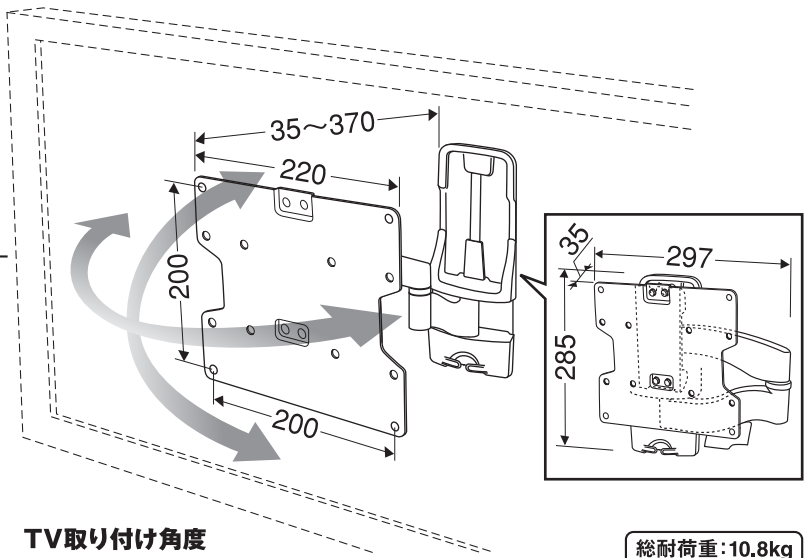
この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読みください

- 本製品は転倒防止のために、壁固定が必要となります。組立・設置は専門業者にご依頼ください。
- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、手や足を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があります、非常に危険です。

設置物についてのご注意

ハードディスク・AV機器・ゲーム機などの設置・使用に関してはそれらに付属する取扱説明書に従ってください。
●設置使用方法に誤りがあると、故障・破損等の原因となります。



- TV取り付け角度
- 水平方向 左右±50° (40インチ)
左右±70° (32インチ)
 - 垂直方向 上17° 下15°
- 総耐荷重: 10.8kg
- 総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使っての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使っての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行ってください。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは ●エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間 9:00~19:00
年中無休

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① 本体 1本

② TV固定金具 1枚

③ カバー(上) 1個

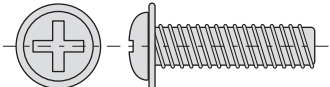
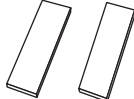
④ カバー(下) 1個

⑤ ケーブルホルダー(左) 1個

本体に取り付けてあります

⑥ ケーブルホルダー(右) 1個

本体に取り付けてあります

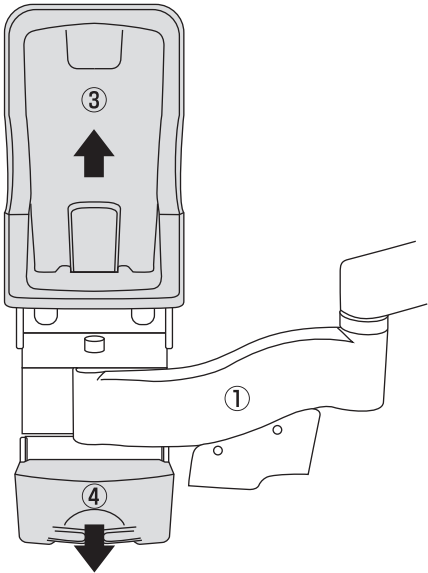
スペーサー		トラスネジ (M6×22)			
① 4 個		② 4 本			
ボルト (M8×8)		サラネジ (M3×6)		クッション	
③ 4 本		④ 4 本		⑤ 2 枚	
六角レンチ (大)		六角レンチ (小)		レンチ (10mm)	
付属 工具 1 本		付属 工具 1 本		付属 工具 1 本	

組立説明

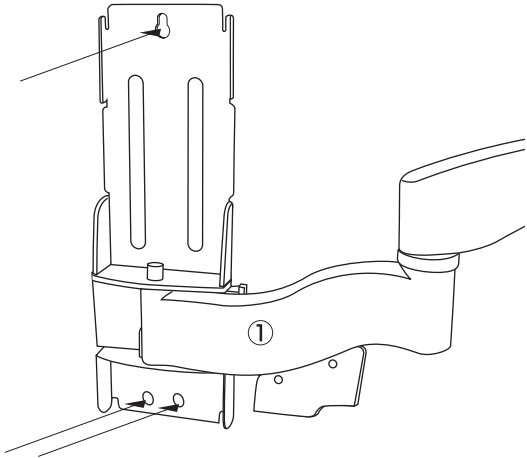
※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの
プラスドライバー 軍手

1 本体①に取り付いているカバー(上)③、カバー(下)④を取り外してください。



2 本体①を壁に固定します。
注 壁固定ネジは壁の材質や強度によって異なります。お客様で別途ご用意ください。



組立説明

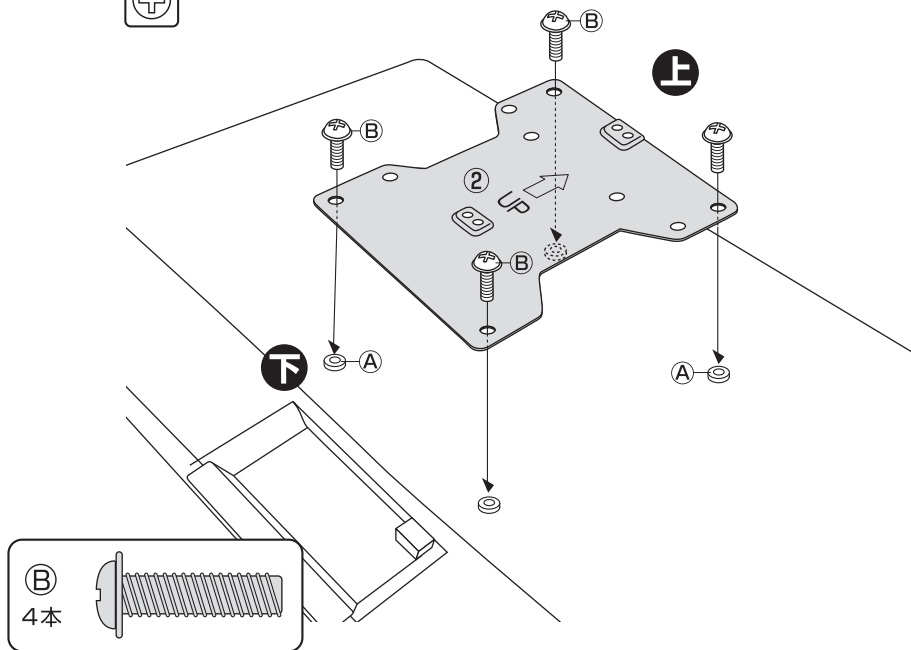
※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの

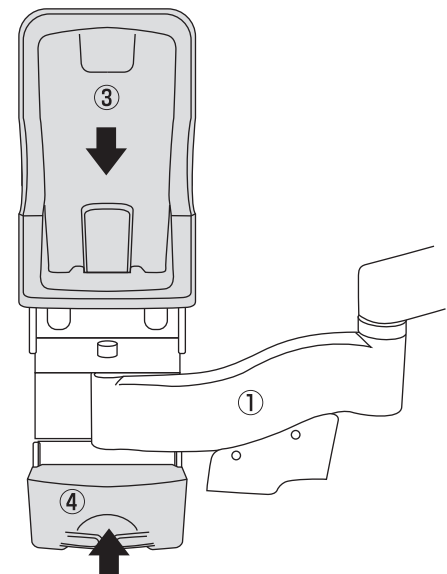


- 3** TV本体裏面の取付け穴にスペーサー①とTV固定金具②をセットして、トラスネジ③で固定します。

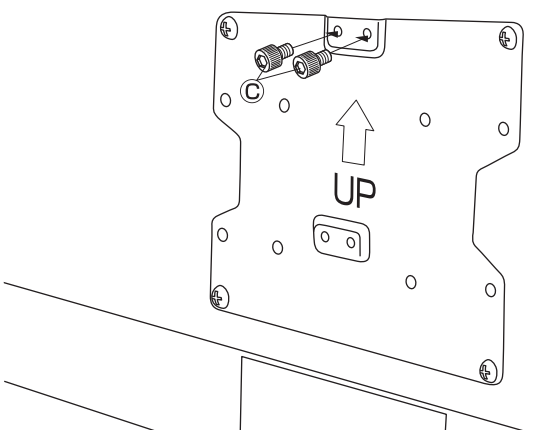
注 必ずスペーサー①を取り付けてください。TVを破損する恐れがあります。



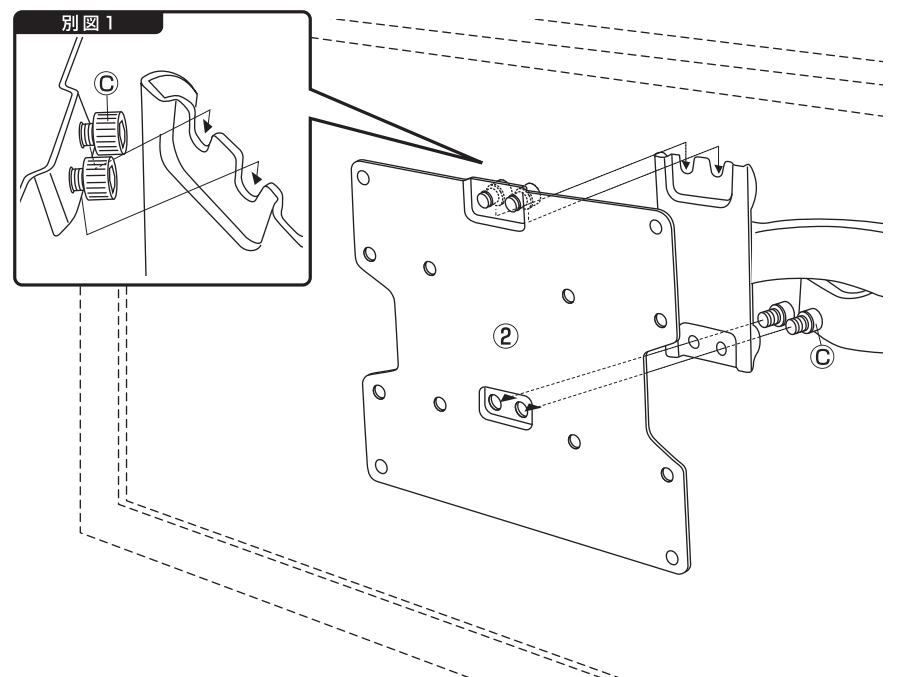
- 4** カバー(上)③カバー(下)④を、本体①に取り付けてください。



- 5** 付属工具の六角レンチを使って、ボルト⑤2本を図の位置に仮止めします。

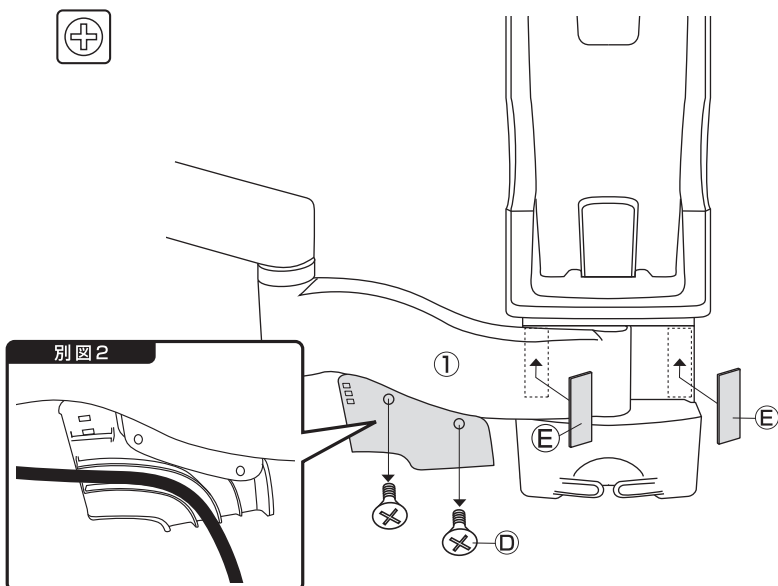


- 6** I. 工程⑤で仮止めしたボルト⑤の首部分を、図の位置に引っかけます。(別図1参照)
II. TV固定金具②をボルト⑤2本を使って固定します。
III. 工程⑤で仮止めしたボルトとボルト⑤4ヶ所をしっかりと締め付けます。



- 7** I. TVのケーブルを繋ぎます。
II. ケーブルホルダーのネジ⑥を外し、ホルダーカバーを外します。(別図2参照)
III. ケーブルをホルダー内に納めてカバーをネジで固定します。
IV. 最後にクッション⑦を貼り付けて完了です。

注 本体を伸縮させるなどして、ケーブルが引っ掛からないようにしてください。ケーブルが本体に引っ掛かり断線する可能性があります。



使用上の注意

各ボルト部は、構造上くり返し可動させると緩みます。
一ヶ月に一度は各ボルト部の増し締めをしてください。